

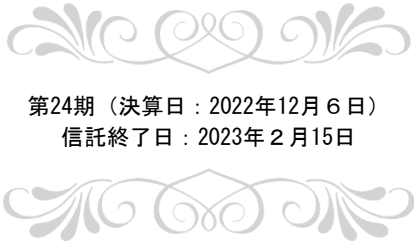
当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年2月15日[当初、2026年9月4日]まで (2016年11月16日設定)	
運用方針	新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド 受益証券への投資を通じて、主として世界銀行 が発行する新興国通貨建て債券に投資を行 います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を 維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として 為替ヘッジを行いません。 マザーファンドにおいて、債券等の運用にあ たっては、モルガン・スタンレー・インベスト メント・マネジメント・インクに運用指図に 関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーフンド	新興国通貨建て世界銀行債券マ ザーファンド受益証券を主要投 資対象とします。
	マザー ファンド	世界銀行が発行する新興国通貨 建て債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に 制限を設けません。
	マザー ファンド	外貨建資産への投資割合に制限 を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評 価益を含みます。）等の全額を分配対象額と し、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を 勘案して委託会社が決定します。ただし、分 配対象収益が少額の場合には分配を行わない ことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

[繰上償還]
新興国通貨建て
世界銀行債券オープン



第24期（決算日：2022年12月6日）
信託終了日：2023年2月15日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「新興国通貨建て世界銀行債券オープン」は、
約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予
定通り、2月15日に繰り上げて償還させていただきました。
ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告
申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い
申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 (受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円 銭		円	%	%	%	百万円
16期(2020年12月7日)	7,940		150	2.7	92.9	—	1,108
17期(2021年3月8日)	7,871		150	1.0	91.5	—	1,085
18期(2021年6月7日)	8,037		150	4.0	94.2	—	1,083
19期(2021年9月6日)	7,948		150	0.8	91.6	—	1,067
20期(2021年12月6日)	7,479		150	△ 4.0	92.0	—	993
21期(2022年3月7日)	6,950		150	△ 5.1	94.0	—	899
22期(2022年6月6日)	7,693		150	12.8	92.7	—	923
23期(2022年9月6日)	7,812		150	3.5	88.1	—	530
24期(2022年12月6日)	7,403		150	△ 3.3	90.0	—	481
(償還時)	(償還価額)						
25期(2023年2月15日)	7,282.94		—	△ 1.6	—	—	445

- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率		
第24期	(期 首) 2022年9月6日	円 銭 7,812	% —	% 88.1	% —
	9月末	7,873	0.8	89.8	—
	10月末	8,067	3.3	90.1	—
	11月末	7,713	△1.3	91.0	—
	(期 末) 2022年12月6日	7,553	△3.3	90.0	—
第25期	(期 首) 2022年12月6日	7,403	—	90.0	—
	12月末	7,255	△2.0	89.8	—
	2023年1月末	7,281	△1.6	—	—
	(償還時) 2023年2月15日	(償還価額) 7,282.94	△1.6	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第25期：2016年11月16日～2023年2月15日

設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首 10,000円

第25期末 7,282.94円

既払分配金 3,600円

騰落率 9.6%
(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ9.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

債券の利子収入を獲得したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

一部の国を除いた新興国の為替が対円で下落したことや、ロシアの銘柄については、ロシアによるウクライナ侵攻によって債券価格が大きく下落したところで売却し損失を確定したこと等が基準価額の下落要因となりました。

第1期～第25期：2016年11月16日～2023年2月15日

投資環境について

▶ 債券市況

新興国債券市況を主要新興国の短期の国債金利で見ると、設定来で概ね上昇しました。

2020年初頃から感染拡大した新型コロナウイルスに対するワクチン接種がその後広がったことや、米新政権による財政支出の拡大期待に加え、2022年以降の金融引き締め等を背景とした米国金利の上昇等が新興国債券市況へはマイナスに影響

し、主要新興国の短期の国債金利は多くの国で上昇しました。

▶ 為替市況

新興国通貨は設定来で見ると多くの国で対円で下落しました。

米国金利の上昇等が新興国通貨へはマイナスに影響し、多くの新興国通貨は設定来でみると対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 新興国通貨建て世界銀行債券オープン

新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンドへの投資を通じて、世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を高位に組み入れる運用を行いました。

最終期間（2022年9月7日～信託終了日）は、前記の運用を維持し、信託終了日にかけてマザーファンドの償還金を受領しました。

▶ 新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド

世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を高位に組み入れる運用を行いました。

通貨配分や銘柄選択にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーションなどを総合的に勘案して行いました。

最終期間（2022年9月7日～信託終了日）は、前記の運用を維持し、2023年1月16日以降は、繰上償還に向けて組入資産の売却を行い、資金化をはかりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、信託期間中、累計で3,600円の分配を行わせていただきました。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第24期 2022年9月7日～2022年12月6日
当期分配金（対基準価額比率）	150 (1.986%)
当期の収益	92
当期の収益以外	58
翌期繰越分配対象額	382

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

償還価額

▶ 新興国通貨建て世界銀行債券オープン

償還価額は、7,282円94銭となりました。

信託期間中はお愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2022年9月7日～2023年2月15日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第24期～第25期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信 託 報 酬	46	0.605	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(26)	(0.342)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(19)	(0.244)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.020)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.018	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	47	0.623	

作成期中の平均基準価額は、7,639円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

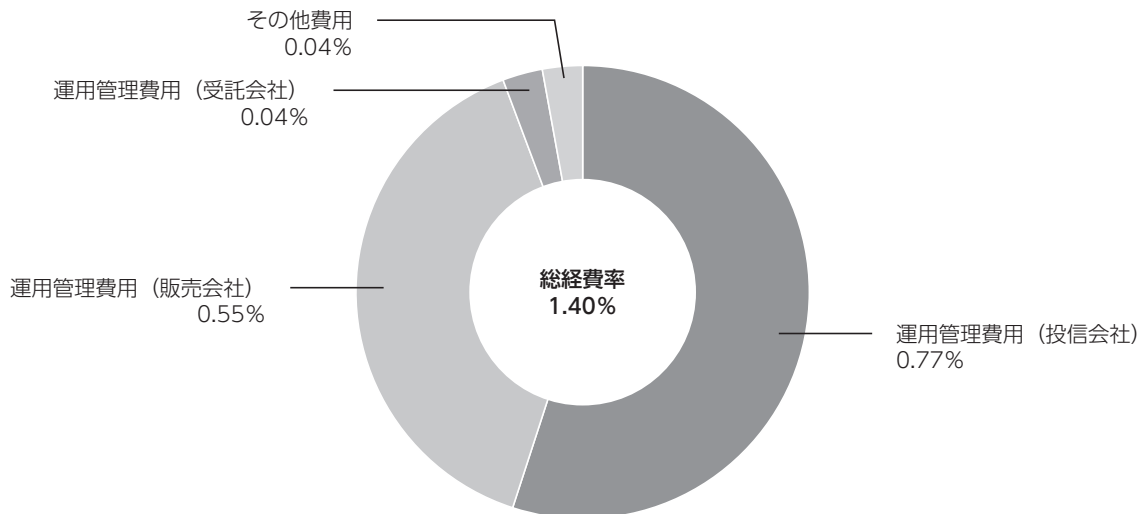
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.40%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月7日～2023年2月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第24期～第25期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 414, 043	千円 499, 378

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月7日～2023年2月15日)

利害関係人との取引状況

<新興国通貨建て世界銀行債券オープン>

該当事項はございません。

<新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド>

区分	第24期～第25期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 494	百万円 —	% —	百万円 982	百万円 462	% 47. 0

平均保有割合 100. 0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年2月15日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘柄	第23期末
	口数
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド	千口 414, 043

○投資信託財産の構成

(2023年2月15日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 446,699	% 100.0
投資信託財産総額	446,699	100.0

○資産、負債、元本及び基準(償還)価額の状況

項 目	第24期末	償 還 時
	2022年12月6日現在	2023年2月15日現在
	円	円
(A) 資産	492,940,695	446,699,342
コール・ローン等	6,279,168	446,699,342
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド(評価額)	479,151,527	—
未収入金	7,510,000	—
(B) 負債	11,548,069	1,225,767
未払収益分配金	9,754,407	—
未払解約金	4,769	—
未払信託報酬	1,783,293	1,221,530
未払利息	15	417
その他未払費用	5,585	3,820
(C) 純資産総額(A－B)	481,392,626	445,473,575
元本	650,293,866	611,667,443
次期繰越損益金	△168,901,240	—
償還差損金	—	△166,193,868
(D) 受益権総口数	650,293,866口	611,667,443口
1万口当たり基準価額(C／D)	7,403円	—
1万口当たり償還価額(C／D)	—	7,282円94銭

○損益の状況

項 目	第24期	第25期
	2022年9月7日～ 2022年12月6日	2022年12月7日～ 2023年2月15日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,620	△ 981
受取利息	2	31
支払利息	△ 1,622	△ 1,012
(B) 有価証券売買損益	△ 15,123,546	△ 6,097,805
売買益	540,596	521,932
売買損	△ 15,664,142	△ 6,619,737
(C) 信託報酬等	△ 1,788,878	△ 1,225,350
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 16,914,044	△ 7,324,136
(E) 前期繰越損益金	△136,270,809	△148,855,579
(F) 追加信託差損益金	△ 5,961,980	△ 10,014,153
(配当等相当額)	(28,597,084)	(23,375,316)
(売買損益相当額)	(△ 34,559,064)	(△ 33,389,469)
(G) 計 (D + E + F)	△159,146,833	—
(H) 収益分配金	△ 9,754,407	—
次期繰越損益金 (G + H)	△168,901,240	—
償還差損金 (D + E + F + H)	—	△166,193,868
追加信託差損益金	△ 9,733,684	—
(配当等相当額)	(24,851,209)	(—)
(売買損益相当額)	(△ 34,584,893)	(—)
分配準備積立金	43,003	—
繰越損益金	△159,210,559	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首（前作成期末）元本額 679,336,095円

作成期中追加設定元本額 11,547,805円

作成期中一部解約元本額 79,216,457円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.728294円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は166,193,868円です。

③分配金の計算過程

項 目	2022年9月7日～ 2022年12月6日
費用控除後の配当等収益額	5,987,335円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円
収益調整金額	28,622,913円
分配準備積立金額	38,371円
当ファンドの分配対象収益額	34,648,619円
1万口当たり収益分配対象額	532円
1万口当たり分配金額	150円
収益分配金金額	9,754,407円

④「新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年11月16日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年2月15日		資産総額	446,699,342円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,225,767円
				純資産総額	445,473,575円
受益権口数	7,558,511,902口	611,667,443口	△6,946,844,459口	受益権口数	611,667,443口
元本額	7,558,511,902円	611,667,443円	△6,946,844,459円	1万口当たり償還金	7,282円94銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	7,826,918,126円	8,698,770,431円	11,114円	150円	1.5%
第2期	6,973,676,707	7,614,139,584	10,918	150	1.5
第3期	4,270,672,833	4,636,891,942	10,858	150	1.5
第4期	3,410,109,613	3,689,967,767	10,821	150	1.5
第5期	2,752,981,565	2,842,091,788	10,324	150	1.5
第6期	2,115,239,875	2,091,971,607	9,890	150	1.5
第7期	1,436,688,530	1,347,333,610	9,378	150	1.5
第8期	1,160,059,583	1,102,666,635	9,505	150	1.5
第9期	1,621,562,358	1,561,029,619	9,627	150	1.5
第10期	1,606,375,046	1,468,107,668	9,139	150	1.5
第11期	1,576,120,889	1,407,960,160	8,933	150	1.5
第12期	1,499,866,591	1,366,435,472	9,110	150	1.5
第13期	1,501,728,333	1,281,221,513	8,532	150	1.5
第14期	1,446,953,642	1,232,828,611	8,520	150	1.5
第15期	1,414,976,248	1,114,418,796	7,876	150	1.5
第16期	1,395,581,459	1,108,097,690	7,940	150	1.5
第17期	1,379,572,010	1,085,929,762	7,871	150	1.5
第18期	1,347,820,373	1,083,286,388	8,037	150	1.5
第19期	1,343,599,034	1,067,930,344	7,948	150	1.5
第20期	1,328,928,311	993,843,385	7,479	150	1.5
第21期	1,294,193,676	899,513,167	6,950	150	1.5
第22期	1,200,030,621	923,195,418	7,693	150	1.5
第23期	679,336,095	530,673,488	7,812	150	1.5
第24期	650,293,866	481,392,626	7,403	150	1.5

○分配金のお知らせ

	第24期
1 万口当たり分配金（税込み）	150円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	7,282円94銭
-----------------	-----------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。

(2023年2月15日)

新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド

《繰上償還(第13期)》信託終了日2023年2月14日

[計算期間：2022年9月7日～2023年2月14日]

「新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、2月14日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として世界銀行が発行する新興国通貨建て債券に投資を行います。 債券等への投資にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーション、流動性、分散効果等を総合的に勘案して選定を行います。 投資する債券の残存期間は3年未満とします。 債券等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託します。 債券等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円 銭		%	%	%	百万円
9期(2021年3月8日)	11,005		4.6	93.3	—	1,065
10期(2021年9月6日)	11,621		5.6	93.0	—	1,051
11期(2022年3月7日)	10,652	△	8.3	94.9	—	890
12期(2022年9月6日)	12,575		18.1	89.8	—	520
(償還時)	(償還価額)					
13期(2023年2月14日)	12,030.79	△	4.3	—	—	440

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
(期 首)			円 銭	%			%
2022年 9 月 6 日			12,575	—	89.8	—	—
9 月末			12,689	0.9	91.4	—	—
10 月末			13,022	3.6	91.6	—	—
11 月末			12,455	△1.0	91.8	—	—
12 月末			11,962	△4.9	91.2	—	—
2023年 1 月末			12,020	△4.4	—	—	—
(償還時)			(償還価額)				
2023年 2 月 14 日			12,030.79	△4.3	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期間の初めに比べ4.3%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

債券の利子収入を獲得したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

一部の国を除いた新興国の為替が対円で下落したこと等が基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・新興国債券市況を主要新興国の短期の国債金利で見ると、概ね上昇しました。
- ・米国金利の上昇等が新興国債券市況へはマイナスに影響し、主要新興国の短期の国債金利は多くの国で上昇しました。

◎為替市況

- ・新興国の為替市況は多くの国で対円で下落しました。
- ・米国金利の上昇等が新興国通貨へはマイナスに影響し、多くの新興国通貨は期間でみると対円で下落しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
 - ・世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を高位に組み入れる運用を行いました。
 - ・通貨配分や銘柄選択にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーションなどを総合的に勘案して行いました。
 - ・なお、2023年1月16日以降は、繰上償還に向けて組入資産の売却を行い、資金化をはかりました。
- 償還価額
償還価額は、12,030円79銭となりました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 9 月 7 日～2023年 2 月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) そ の 他 費 用	3	0.026	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.025)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.026	
期中の平均基準価額は、12,449円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年 9 月 7 日～2023年 2 月14日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	特殊債券	千メキシコペソ —	千メキシコペソ 19,458
	ブラジル	特殊債券	千ブラジルレアル —	千ブラジルレアル 3,075
	コロンビア	特殊債券	千コロンビアペソ —	千コロンビアペソ 1,275,540
	インドネシア	特殊債券	千インドネシアルピア —	千インドネシアルピア 9,952,880
	インド	特殊債券	千インドルピー —	千インドルピー 44,726
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカランド 1,495	千南アフリカランド 5,972

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月7日～2023年2月14日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	494	—	—	982	462	47.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年2月14日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年2月14日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 440,679	% 100.0
投資信託財産総額	440,679	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況（2023年2月14日現在）

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	440,679,144
コール・ローン等	440,679,144
(B) 負債	543
未払利息	543
(C) 純資産総額(A－B)	440,678,601
元本	366,292,446
償還差益金	74,386,155
(D) 受益権総口数	366,292,446口
1万口当たり償還価額(C／D)	12,030円79銭

<注記事項>

①期首元本額 414,043,790円
期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 47,751,344円
また、1口当たり純資産額は、期末1.203079円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
新興国通貨建て世界銀行債券オープン 366,292,446円

【お 知 ら せ】

当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。
(2023年2月14日)

○損益の状況（2022年9月7日～2023年2月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,700,045
受取利息	12,631,115
その他収益金	77,153
支払利息	△ 8,223
(B) 有価証券売買損益	△ 33,847,446
売買益	3,762,834
売買損	△ 37,610,280
(C) 保管費用等	△ 128,138
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 21,275,539
(E) 前期繰越損益金	106,610,350
(F) 解約差損益金	△ 10,948,656
償還差益金(D＋E＋F)	74,386,155

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。